



平成 22年 4月 27日

各 位

会社名 **アンリツ株式会社**
代表者名 代表取締役社長 橋本 裕一
(コード番号 6754 東証)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長
川辺 哲雄
(TEL 046 - 296 - 6507)

通期業績予想との差異および繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ

平成 21年 10月 28日に公表した業績予想から差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、繰延税金資産を下記のとおり取崩すことといたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

・平成22年3月期連結通期 業績予想数値との差異(平成 21年 4月 1日 ~ 平成 22年 3月 31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 21年 10月 28日 発表)	73,000	3,000	1,500	500	3.92
今回発表実績 (B)	73,548	4,583	3,578	385	3.02
増減額 (B - A)	548	1,583	2,078	114	-
増減率 (%)	0.8	52.8	138.6	23.0	-
(ご参考)前期実績(平成21年3月期)	83,940	905	170	3,540	27.78

・修正の理由

売上高につきましては、総じて前回発表予想並みとなりましたが、営業利益及び経常利益につきましては、グループを挙げての費用削減効果、主力の計測器事業における製品ミックスの改善、などから前回発表予想を上回りました。

一方、当期純利益につきましては、繰延税金資産の取崩しにより税金費用が増加したことから、前回発表予想を下回りました。

・繰延税金資産の取崩しについて

繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、回収が見込めない部分について取崩すことといたしました。

平成 22年 3月期の連結決算において 2,800百万円を、個別決算において 2,918百万円を法人税等調整額としてそれぞれ計上いたします。

(注意事項)

本発表資料に記載されている、アンリツの現在の計画、戦略、確信などのうち、歴的事実でないものは将来の業績等に関する見通しです。これらの記述は、現在入手可能な情報による当社経営陣の仮定や判断に基づくものであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要因により、これら見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。また、法令で求められている場合を除き、アンリツは、あらたな情報、将来の事象により、将来の見通しを修正して公表する義務を負うものではありません。

実際の業績に影響を与えうる重要な要因は、アンリツの事業領域を取り巻く日本、米州、欧州、アジア等の経済情勢、アンリツの製品、サービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場のなかでアンリツが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを提供できる能力、為替レートなどです。ただし、業績に影響を与えうる要因はこれらに限定されるものではありません。